

平成 21 年 5 月 22 日

弊社サービス利用者様各位
弊社お取引先様各位
報道関係各位
その他関係各位

著作権侵害撲滅に向けた当社の取り組みについて

愛知情報システム株式会社
代表取締役 青松 兄祐

既報のとおり、平成 21 年 4 月 20 日及び同年 5 月 18 日に、弊社が提供する携帯電話向けレンタル掲示板サービス「ワンタッチ BBS」（以下「本サービス」といいます）にて、著作権者に無断で楽曲を提供する掲示板を開設していた本サービスユーザーが逮捕されました。本サービスにおいて連続してこのような事態が発生したことは、当社としても大変遺憾に存じております。

当社としてはこれまで音楽著作権者様との協議の下、著作権啓発ページの開設、音楽著作権者様が運営されている著作権啓発ページへのリンク設定、投稿画面での規約遵守の要請の表示などを行って参りました。また違法なファイルが発見され、又は、違法なファイルの存在が通知された場合には、これを直ちに削除することはもちろんのこと、捜査機関から、違法行為にかかる各種情報の提供の要請があった場合には、迅速に提供を行っております。しかしながら今日に至るまでも、本サービス内においては、著作権を侵害する行為が行われていたようであり、結果として、音楽著作権者様にご迷惑をお掛けすることとなりました。この点心よりお詫び申し上げます。

当社と致しましては、以上の経緯を踏まえ、著作権侵害防止の取り組みを更に強化することと致します。

まず、本サービスに関しましては、本サービス内にアップロードされておりますファイルの網羅的モニタリングを行い、違法である可能性があるものについては、これを削除いたします。このような対応は、憲法が保障する表現の自由を制限する恐れがあり、また、憲法及び電気通信事業法が禁止する検閲の禁止の趣旨に触れるものであることは理解いたしております。しかしながら、音楽権利者様の被害の甚大さに鑑みれば、同対応を実施すべきであるとの判断に至っております。本サービスユーザー様におかれましては、ご理解ご了承の程よろしくお願いいたします。同対応は概ね 2 ヶ月程度で完了する予定となっております。

また、これまでも本サービスにおいては、本サービスの利用規約に違反する行為を行ったユーザーのアクセス禁止措置を行ってまいりましたが、その実施基準を強化し、著作権侵

害を行った恐れのあるユーザーについても、積極的にアクセス禁止措置を行って参ります。

加えて、捜査機関や音楽著作権者様との連携を強化し、当社が本サービス内で違法行為を発見した場合には、遅滞なく捜査機関や音楽著作権者様に通報・告知し、違法行為を行った者の情報を円滑且つ迅速に提供できるよう、処理手順を確立いたします。

当然のことながら、上記各対応以外にも、著作権侵害防止に有効であると判断される施策につきましては、積極的に実施する所存でございます。

当社と致しましては、今後、これまで以上に著作権侵害防止に向けて積極的に取り組んでいく所存でございます。著作権にかかる啓発活動も先頭に立ってこれを行う気概でありますので、皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻いただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。